

キャラクター名  プレイヤー名

シンドローム	バロール		ワークス	UGNエージェントA	カヴァー	ヒーロー
	バロール					
オプション			年齢	21	性別	女性
覚醒	犠牲	衝動	飢餓	初期侵食率	30	%
出自	天涯孤独	経験	仲間の死	邂逅	恩人	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	26
肉体	0	1	0			1	行動値	8
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	8
精神	4	0	0			4	戦闘移動	13
社会	2	0	0			2	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志	3		調達	6	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
クリスタルシールド		0	12			
灰色+コズミック		0				侵2+2。行動値-[3×(3~)]。
カバー+グラビティガード		0				侵2+4。[6~]D+12+装甲8+Dmg軽減3
-----		0				-----

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
アーマーコスチューム		8	0	0	Dmg軽減3

合計装甲: 8    合計回避: 0

所持品	
ヒーローズクロス	
デモンズシード	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
起源種	P	N		
【左目】	P 遺志	N 劣等感		
霧谷雄吾(REC)	P 誠意	N 不安		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 16    残り財産P: 1

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
時間凍結	1	5	INIT	至近	自身	自動	80	
効果:	1回。HP20消費。メインプロセスを得る。行動済にならない。							
紡ぎの魔眼	2	1	Auto	至近	自身	自動		
効果:	1回/R。判定に+[Lv]Dする							
死神の瞳	4	3	Maj	視界	単体	RC		
効果:	対象が次に受けるdmg+[Lv+2]D							
コンセ:バロール	1	2	Maj	-	-	シンド		
効果:	例のやつ							
因果歪曲	1	3	Maj	-	範(選)	シンド		
効果:	同エン不可。Lv回。範囲(選択)に変更							
黒星の門	1	2	Maj	-	-	シンド		
効果:	判定[Lv+1]D、同エン不可を無視							
停滞空間	1	5	Maj	視界	単体	シンド		
効果:	命中したら行動値0にさせる。minで解除可。							
カバーディフェンス	2	2	Auto	至近	自身	自動		
効果:	Lv回。カバーリングする							
グラビティガード	6	4	Auto	至近	自身	自動		
効果:	ガード値+[Lv]D							
魔人の盾	3	4	Auto	至近	自身	自動		
効果:	1回/シーン。ガード値+[Lv×10]							
時の棺	1	10	Auto	視界	単体	自動	100	
効果:	1回。判定を強制失敗させる。							
コズミックインフレーション	1	2	SET	-	範(選)	-	ピュア	
効果:	範囲(選択)に変更する							
灰色の庭	3	2	SET	視界	単体	自動		
効果:	行動値を-[Lv×3]する							

「泣きつづるのが遅い。相手との力量差くらい測れるようになりなよ」  
「年季が違うんだよ。……何、変な顔してるんだ。あんたと違ってチルドレン上がりなの。こっちはね」

-----

かつて自分をかばって死んだ友、天鷲 橋珂(あまわし きっか)から片目とガードエフェクトを受け継いだ元チルドレン。二度と同じことが起きないように『協力者』にはなっても『仲間』は作らない(……つもりだった)。しかし、戦闘用のエフェクトは他の誰かがいなくて機能しないものが多い。「なんというか、大変な生き方を選んだものですね」とは、霧谷が彼女を評した言葉。

コードネームQ.F.D.は、Quod Fuerit Demonstrandumの略で、Q.E.D.(証明完了。かく示された)を振ってつけられたもの。意味は「かく示されているであろう」となる。友の死は無駄じゃなかった、そう言って死ぬまで戦おうという覚悟を示している。

-----

友はバロール・ノイマンのクロスブリードだった。ノイマンシンドロームの影響で視神経にも脳神経と同様の細胞が張り出していたため、今でも侵食率が上がると少しだけ意思疎通ができるが、彼女がノイマンとして力を貸してくれることはない。燎珂自身のピュアブリードとしての力を妨げないようにしてくれている、と燎珂は思っている。

-----

「ちょうどいい具合に左目をやられたな……、ふふ、ならばこれで、身を守って逃げろ。——あたしは奴らを斃す」  
そうやってあいつは自分の左目を引き抜いて私に投げたよこした。  
『な……何を馬鹿なことを。そんなの無理だってお前だわわわ……』  
「いいから早く行けよ。生きて帰った所で、もう、あたしはどうせ■■■■になる」

